

## 会議結果のお知らせ

会議の名称	令和5年度第3回朝霞市地域公共交通協議会		
開催日時	令和5年11月8日(水) 14時30分～15時45分		
開催場所	朝霞市民会館ゆめばれす 1階 リハーサル室		
出席者	委員27名 (久保田会長、松尾副会長、遠藤委員、黒川委員、渡邊委員、秦野委員、鈴木委員(Web)、小瀧委員、森委員、稲生委員、松戸委員、上野委員、中山委員、村上(崇)委員、高橋委員、金子(睦男)委員、星野委員、小寺委員、渡辺委員、獅子倉委員、金子(八郎)委員、大塚委員、高野委員、須藤委員、星加委員、増田委員、深澤委員 順不同) 参考人4名 (東武バスウエスト(株) 岡田氏、国際興業(株) 小川氏、埼玉県企画財政部交通政策課 古川氏、飛鳥交通(株) 野口氏) 事務局8名 (山崎都市建設部長、宇野審議監兼都市建設部次長兼まちづくり推進課長、高橋まちづくり推進課主幹兼課長補佐、金井係長、海老名主査、高橋主任、国際開発コンサルタンツ(株)日向野氏、天野氏)		
議題	議題 (1) 市内循環バスのダイヤ改正について (2) 市内循環バス「内間木線」について 報告事項 (1) 公共交通空白地区における取組状況について (2) 朝霞駅南口周辺の交通安全対策について その他 (1) あさかりードタウンデマンド乗合サービスについて (2) 公共交通の利用状況について (3) 東弁財地区におけるゾーン30プラスの登録について		
公開・非公開	公開	傍聴者	1名
【会議概要】	事務局から議題のとおり説明し、質疑応答を行った。 (委員との質疑応答は、後日の会議録に掲載) ・令和6年4月からの改善基準告示の改正を踏まえた市内循環バスのダイヤ改正について、検討状況を伝え、各路線ごとの改正の方向性について審議した。 ・令和6年3月末をもって、国際興業(株)が運行から撤退する市内循環バス「内間木線」について、令和6年4月からはタクシー事業者による運行に向け、現在運行事業候補者と協議を実施している旨の報告をした。 ・公共交通空白地区における取組状況について、先行検討3地区での進行状況を報告した。 ・朝霞駅南口周辺の交通安全対策について、令和5年10月末、11月初旬にワークショップを開催したこと、今後のスケジュールについてを報告した。 ・飛鳥交通(株)野口氏から、令和5年12月から有償運行となる、あさかデマンド乗合サービスについて報告がなされた。 ・市内循環バスならびにシェアサイクルの利用状況について報告した。 ・東弁財地区におけるゾーン30プラスの取組みについて報告した。		
問い合わせ先 (事務局)	朝霞市都市建設部まちづくり推進課交通政策係 担当者 金井・海老名・高橋 電話番号 048-463-1111 (内線: 2265) eメール mati_zukuri@city.asaka.lg.jp		